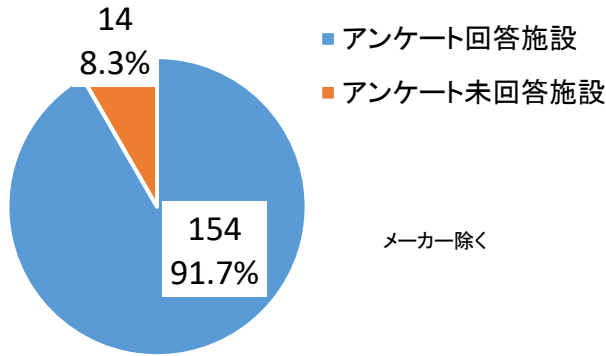
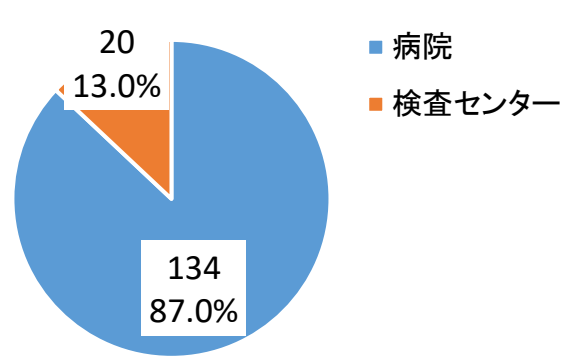


第49回 九州臨床検査精度管理研究会 輸血 アンケート調査報告

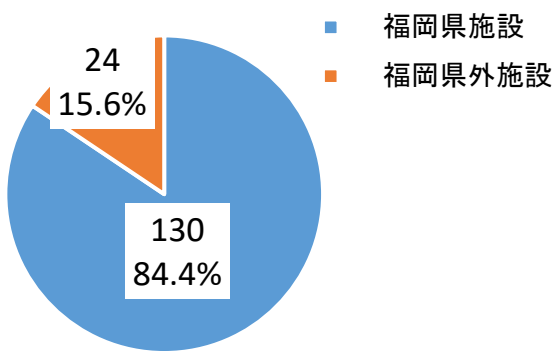
第49回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



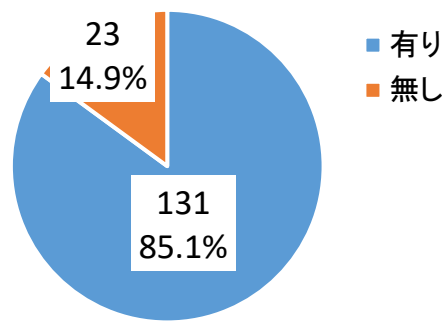
第49回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



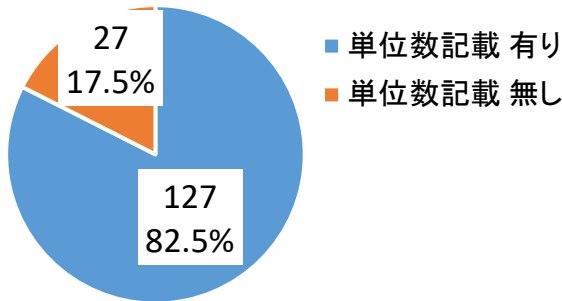
第49回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



第49回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート
RBC輸血の有無(過去1年間)



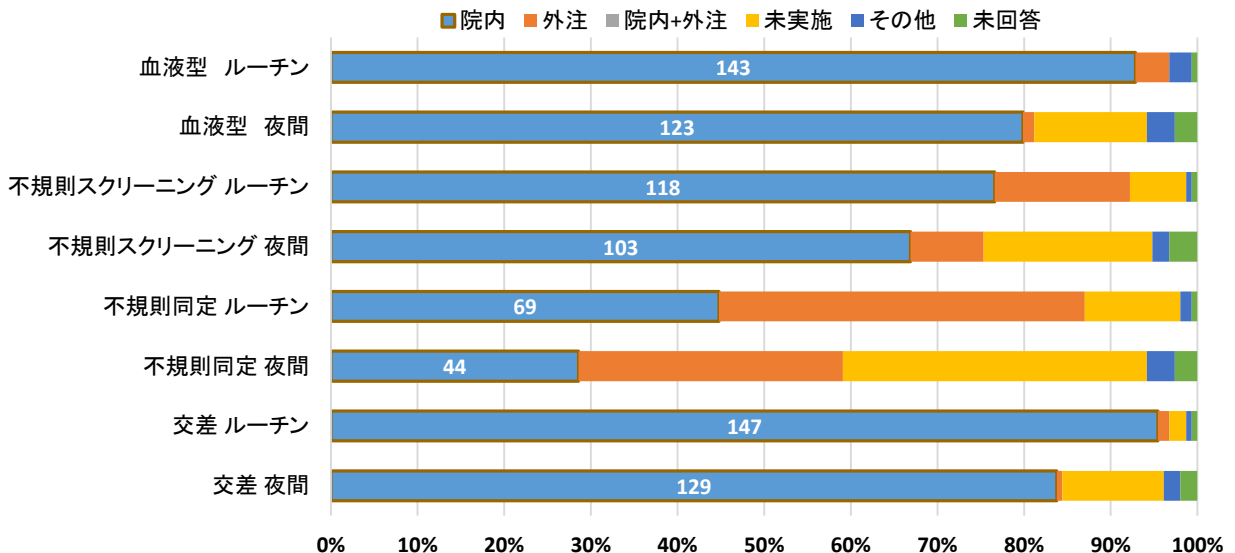
第49回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート
RBC輸血有りの施設 (n=127)



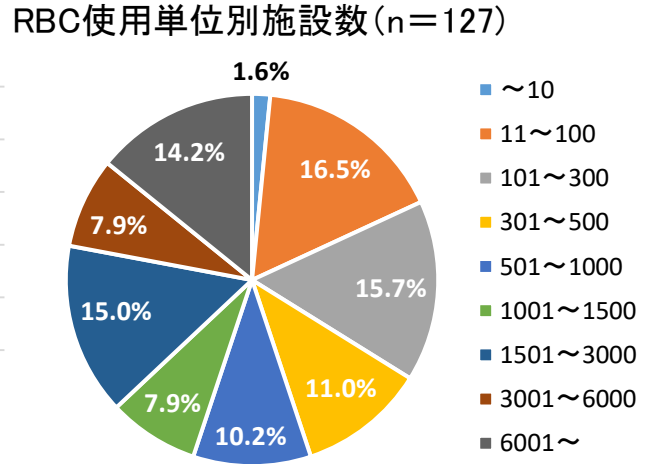
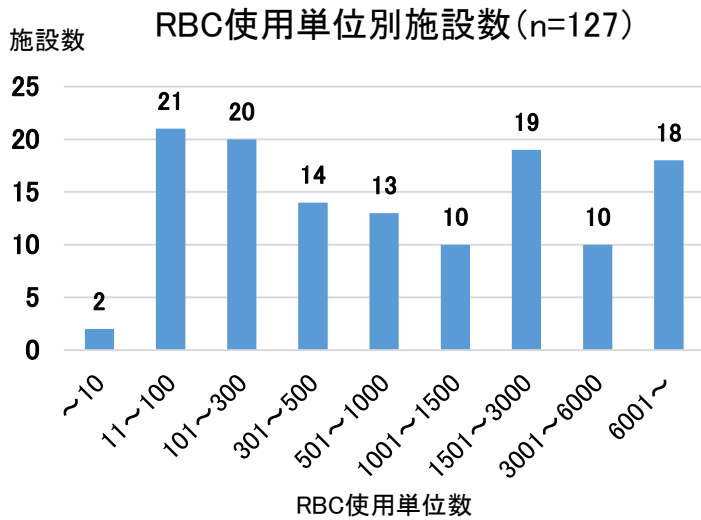
RBC集計

n数	127	施設
全使用単位数	306,082	単位
平均	2,410	単位
最高	21,200	単位
最低	2	単位

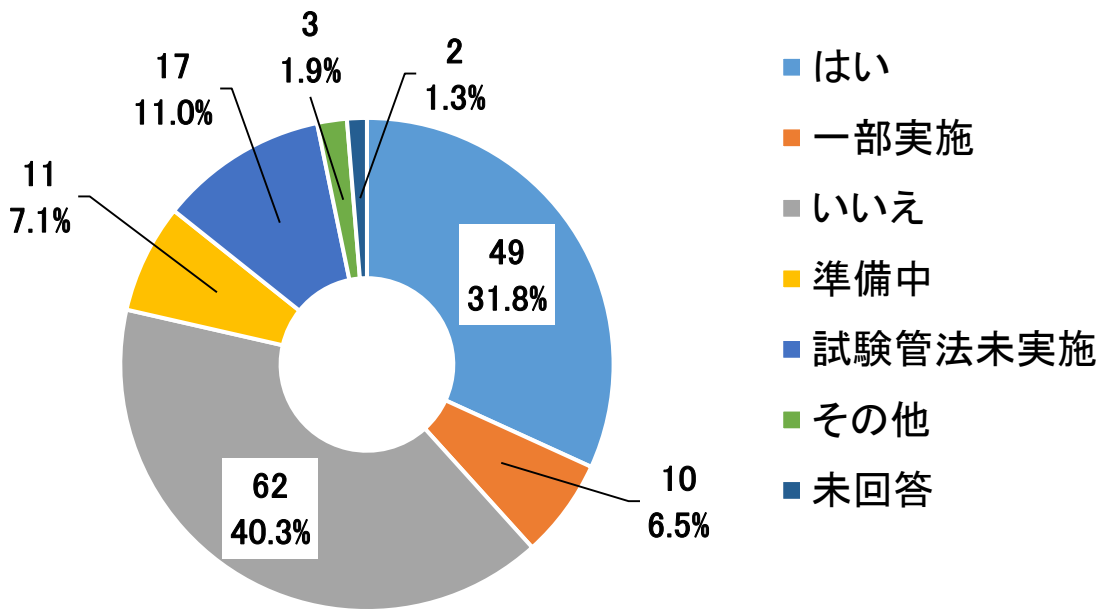
第49回 九州臨床検査精度管理 輸血アンケート
検査体制 (n=154)



第49回 九州臨床検査精度管理研究会 輸血 アンケート調査報告



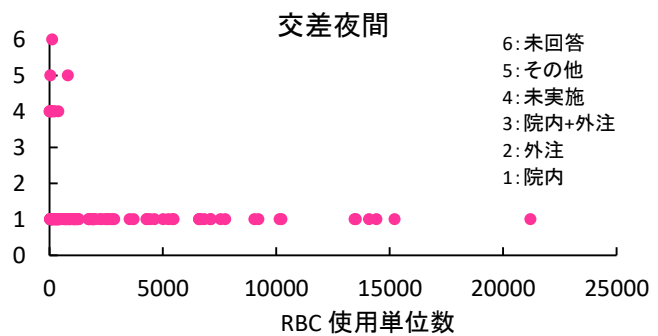
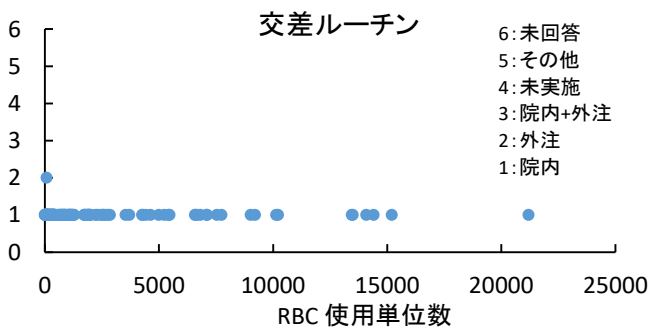
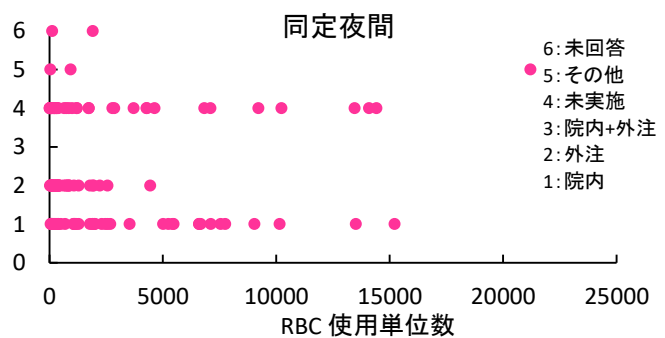
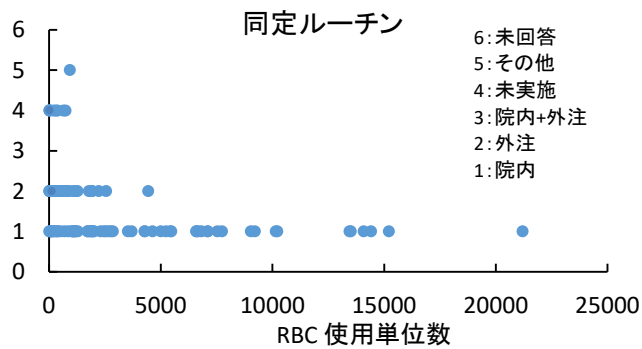
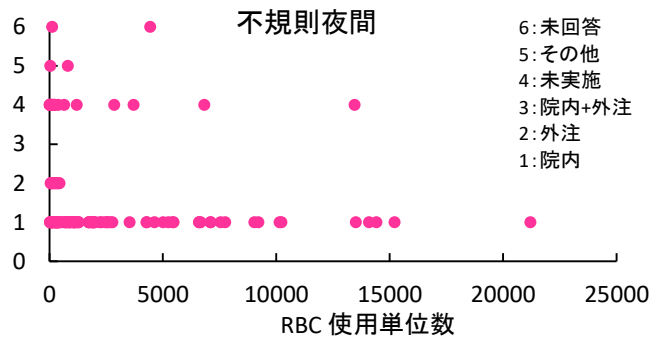
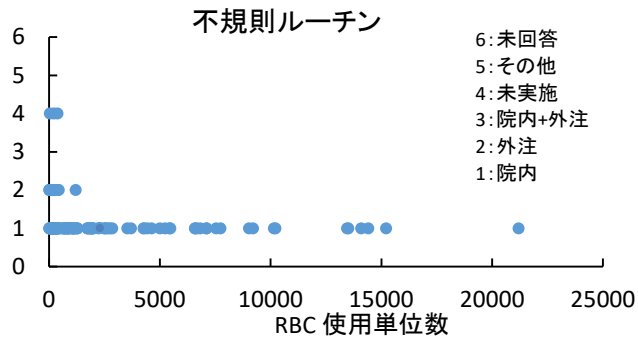
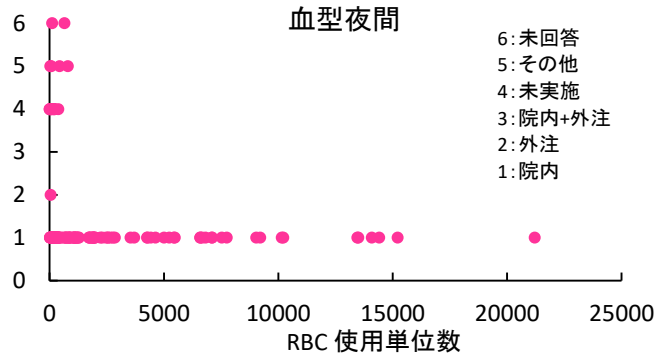
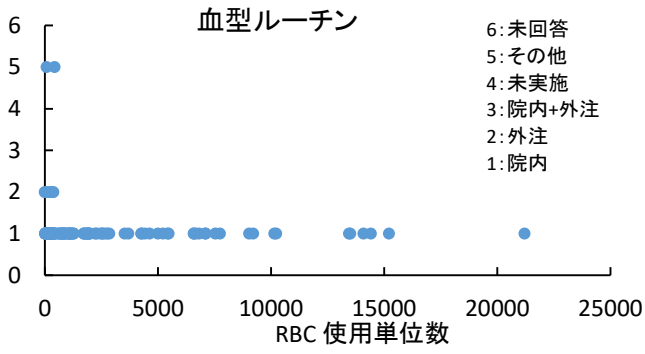
試験管法精度管理実施状況 (n=154)



試験管法精度管理実施率

「はい」 + 「一部実施」 = 59施設 (38.3%)

第49回 九州臨床検査精度管理研究会 輸血 アンケート調査報告



第49回 九州臨床検査精度管理研究会 輸血 アンケート調査報告

【気になる回答】 第49回

	今年	昨年
全て外注なのに、院内試験管法にて精度管理の回答を行っている。	1	(1件)
血液型が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	6	(1件)
不規則が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	2	(0件)
同定が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	3	(3件)
不規則抗体スクリーニング院内だが、精度管理不参加。	0	(1件)
交差適合試験が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	1	(0件)

【総評】

- ・アンケートの回収率は 91.1% (169施設中154施設の回答、メーカーを除く)であった。
- ・福岡県の施設が、全体の84.4%(154施設中130施設)であった。
- ・参加施設の90%以上が、院内で血液型検査と交差適合試験を行っていた。
- ・RBC使用単位数が多くなるほど、院内での検査実施率が高くなっていったが、RBC使用単位数が多いにもかかわらず、不規則抗体スクリーニングや同定検査を院内で実施していない施設も見受けられた。
- ・気になる回答では、輸血関連検査が外注にも関わらず、試験管法での結果が返却された施設が見受けられた。詳しく聞き取りをしていないが、アンケートの書き間違い、精度管理のみ院内で実施、外注の結果をそのまま報告したなどが考えられる。
- ・今年は新たな設問として、試験管法での精度管理状況について行った。
医療法改正により、検体検査の精度管理が強化されたが、輸血も例外ではない。
全体の精度管理実施率は、一部実施も含め、4割に満たなかった。
今後は、精度管理の実施率向上を期待する。

精度管理と同時に、アンケートに回答頂いた施設の方々に、深謝致します。

また、今年は2年目のWeb入力で慣れない作業だったと思いますが、ご協力に大変深謝致します。